

正副会長の活動状況

ここまで来ました、駆け足で。

日本弁理士会総括副会長 谷 義一

本年度正副会長の活動も、早くも折り返し地点に来ました。佐藤会長はじめ8人の副会長が一丸となって会務に邁進してきております。

5月25日の定期総会で皆様にご承認いただきました事業計画の4つの柱、すなわち、

1. 地域知財の活性化を通じて地域おこしを支援するために「地域知財活性化運動」を全国展開する。
 2. 地域のユーザーが求める弁理士にめぐり合うことができるように弁理士の業務の情報をユーザーフレンドリーの形で発信する。
 3. 平成18年度以降に行われる弁理士法の見直しのために、今後弁理士が十分に職責を果たせるように弁理士試験制度・業務範囲の見直し・業務法人の検討を行う。
 4. 弁理士の社会的信頼を保持することができるように、コンプライアンスを確立するための検討を行う。
- の進捗状況を報告します。

1. 「地域知財活性化運動」

アクセスポイントを日本全国にわたり設置しつつあります。47都道府県の窓口責任者リストも完成し、知的財産支援センターによるサポートのもと、「弁理士知財支援ネット」を構築しました。同センターを中心に700名を超える「ふるさと支援隊」も組織しております。また、弁理士知財支援ネット、知的財産支援センター、研修所、商標委員会、広報センター、そして各支部が連携して、地域ブランド保護支援活動のための「商標キャラバン隊」も7月より活動を開始しています。全国支部化の展開も、皆様にご尽力いただき順調に進行中です。これらの活動は、わずか半年のうちに急展開しており、参加の会員各位には、活動へのご理解のもと、多大な労力と時間を割いていただいております。正副会長会一同、その情熱に敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。これからの地域知財活性化の第一歩として、また、各地域での弁理士の更なるプレゼンス向上のためにも、一層の踏ん張りでご協力ください。地域知財には、中小企業ならびにベンチャーの知財支援も当然含まれておりますし、その成果を共に期待しましょう。

2. 「弁理士業務の情報開示」

すでに、全会員に対し情報開示を支障の無い範囲でお願いするアンケートをお送りし、回収している状況です。回答数が多いほど、弁理士業務情報データベースの評価が高まり、ひいては、会員全体にとって、地域貢献ないし中小企業支援という形でビジネスチャンスにも繋がることとなります。アンケート未返送の方は、是非とも至急のご協力

をお願いします。10月末を目途にデータベースの立上げを目指しています。

3. 「弁理士法の見直し」

本年度の重要課題として取り組んでいます。平成12年に改正された弁理士法の5年後の見直しが平成18年以降に予定されており、それに対応すべく、本年度は知的財産研究所の委員会にて検討を行い、来年3月に出される報告書を受けて次年度の産業構造審議会で議論を尽くした後、次々年度に法改正に至ると予定されております。本年度は、法改正の基本的な方向付けを行うという意味で重要な年です。知財立国を標榜するなかで、社会での十分な活躍を期待できる弁理士を創生および育成する弁理士制度の構築を目指します。弁理士を「技術と法律の素養を持った知財の専門家」と捉え、そのためにどのように試験と研修をリンクさせていくのが適切か、試験と研修制度のあり方につき幅広く検討を加えているところです。それと同時に、国際業務も踏まえた弁理士の業務範囲の見直し、弁理士業務基盤を強化するために、特許業務法人の有限責任化と一人法人の実現などを見直しも検討しています。

4. 「コンプライアンス」

丸山英一副会長が「パテント」本年度8月号（Vol.58 No.8, 43ページ）で説明されたように、苦情相談窓口機能、綱紀処理スキームに不服申立の途をつけること、予備的調査・判断機能の検討を加え、より公平、迅速にコンプライアンス処理を行うことを目指したスキームを検討しています。本年度内に新しいコンプライアンス処理の体制を動かせるよう、鋭意準備中です。

5. “まだまだ駆け足で行きます”

地域知財活性化運動も始まったばかりですが、アクセスポイント、弁理士知財支援ネット等の実効ある運用を目指し、更なる活動を続けて参ります。支部化についても、途上の関東地域を含め各地域でどのように運営していくべきか、課題はたくさんあります。商標キャラバン隊も継続します。研修所では、研修履歴データベースの立上げを本年度中に予定しています。

これらの活発な活動のために、12月21日に予定されている本年度第2回目の臨時総会では、補正予算の上げも検討しております。どうぞご理解ください。

多岐にわたる本年度事業計画の遂行を目指して、正副会長会はまだまだ駆け足で行きます。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。